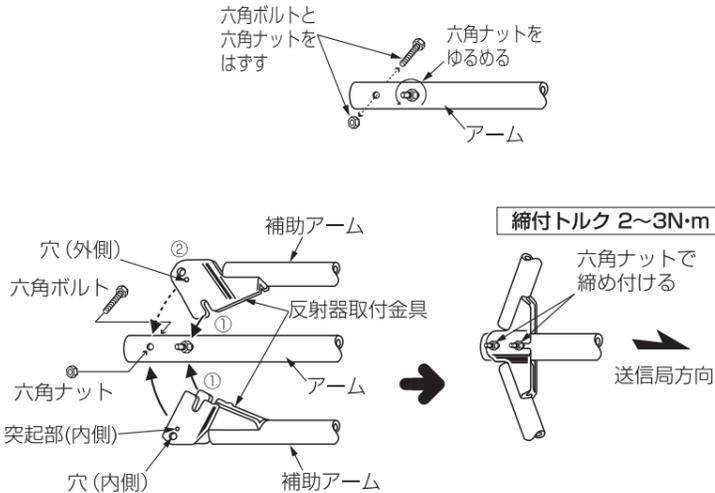


組立方法のつづき

〈反射器の組立て〉

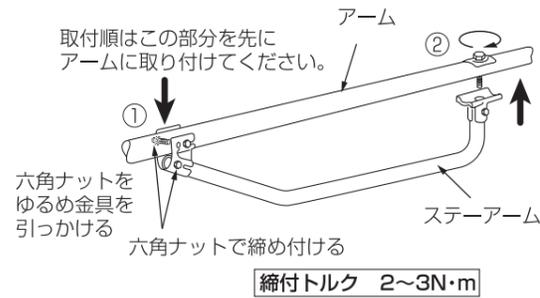
- 右図のように本体アーム最後部の六角ボルトと六角ナットを一旦はずし、最後部から2つ目の六角ナットをゆるめてください。
- 右図のように上下の反射器取付金具をアームに取り付けてください。
反射器取付金具側面の突起部が内側で、穴部が外側になるに①のフックをひっかけて、②の穴を本体アーム側の穴と合わせて六角ボルトを挿入してください。
- 六角ナットでしっかりと締め付けてください。



取付方法

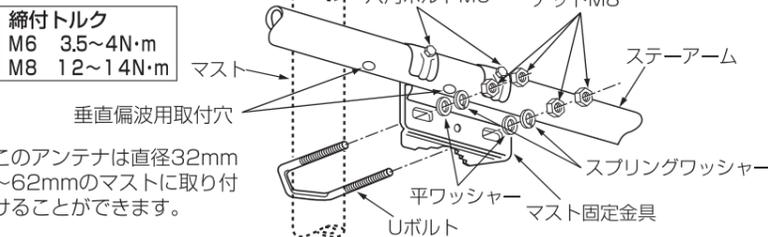
〈ステーアームの取り付け〉

- 図のように①、②の順にアームにステーアームをしっかりと取り付けてください。



〈マストへの取り付け〉

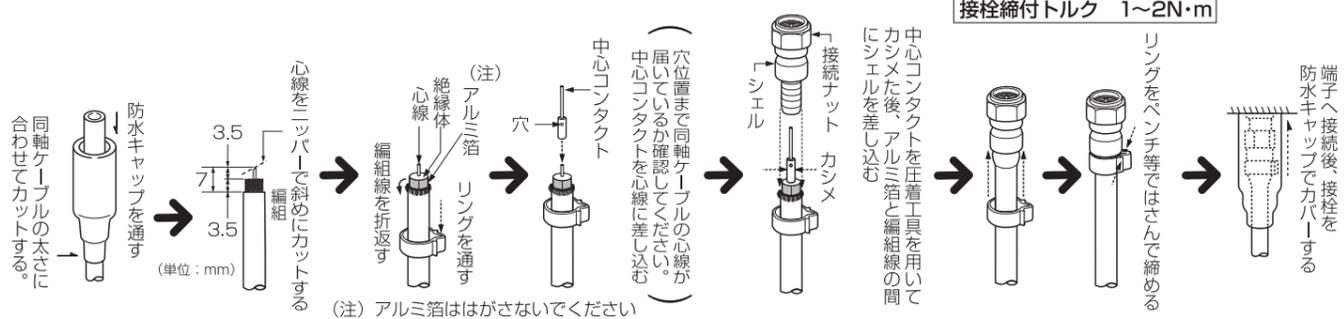
- 図のようにUボルトとマスト固定金具とでマストをはさみ込んで平ワッシャー、スプリングワッシャー、ナットでしっかりと固定してください。
- 出荷時はマスト固定金具を水平偏波受信用に取り付けていますので、垂直偏波受信時は、ステーアームとマスト固定金具を一度取はずしてステーアームの垂直偏波用取付穴に付け換えてください。



このアンテナは直径32mm~62mmのマストに取り付けることができます。

〈同軸ケーブルの接続方法〉

- 同軸ケーブルはS-5C-FB、S-7C-FB相当以上の性能を有するものを、また、接栓は使用する同軸ケーブルに適したC15形のF形接栓をご使用ください。



- 同軸ケーブルの先端処理をする場合、心線、編組線を傷つけると断線の原因となりますので、ご注意ください。また、心線と編組線は絶対に接触しないようご注意ください。
- 接栓を端子に接続するときは、接続ナットを1~2N・mで締め付けてください。(2N・mを越えると破損することがあります。)

製品に関するお困りごとを解決!

Dサポ!

DXアンテナ サポートポータル

スマートフォンで各種設定方法がわかる

ホームページでも初期設定や、各種端末の詳しい手順を確認できます。
QRコードからアクセスしてください。

[1002]

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。



DIGITAL

テレビ共同受信機器

共同受信用UHFアンテナ

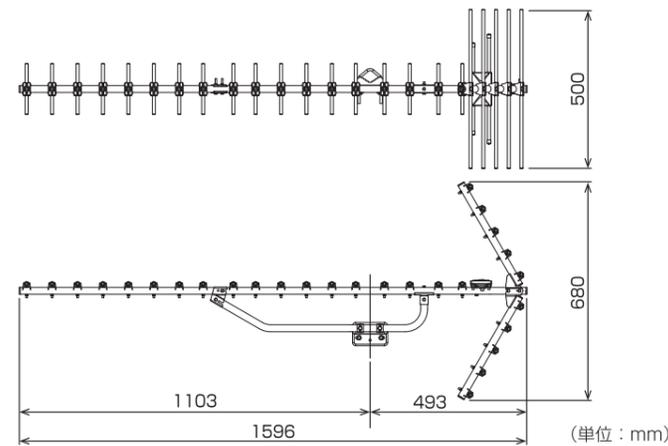
UHF20素子アンテナ
ch.13~52 アルミ仕様
ch.13~34 アルミ仕様



BL部品とは
一般財団法人ベターリビングが優良住宅部品認定制度によって、品質、性能、アフターサービスなどに優れた住宅部品を基準に基づき評価し認定した住宅部品です。BL部品にはさらに保証責任保険と賠償責任保険が付保されていますので、安心してご利用できます。

型番
UWN201
ULN201

BL型式
UWN-20
ULN-20



目次

取扱説明書	
取扱上のご注意	1
安全上のご注意	1~2
保証について	2
性能規格	2
各部の名称	2
施工説明書	
設置上のご注意	3
用意する工具	3
構成部品	3
受信偏波とアンテナの取付向き	3
設置完成例	3
組立方法	3~4
取付方法	4
お問い合わせ	4

取扱上のご注意

- アンテナ工事およびテレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。
- 組み立て、取付作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえ行なってください。
- アンテナを落としたり、ぶつけたり、パイプ部を曲げるなどの無理な力を加えないように注意してください。
- 屋根などに取り付ける場合、瓦やスレートなどの強度に注意し、転倒落下しないように安全性と安定性を十分に考慮してください。
- アンテナ本体やマスト、ステー(支線)などが、電灯線や電話線に近付かないよう、十分離して取り付けてください。
- 組み立ての際、ネジ類はスパナなど工具を用いて、指定の締付トルクで締め付け、固定してください。
- この製品を処分するときは、地方自治体のルールに従って処理してください。

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

	一般的な注意事項		機器の分解禁止		接触禁止		一般的な禁止事項		指示を守る
--	----------	--	---------	--	------	--	----------	--	-------

警告 この内容を無視して、誤った取り扱いにより使用者が死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示しています。

- アンテナや取付装置などに乗ったりしない
転落や、アンテナが倒れたり破損したりして、けがの原因となります。
- 不安定な場所、高所などで作業をするときは、足場と安全を確保するなどの対策をする
転落や、けがの原因となります。
- 次のような場所に設置しない
送配電線、ネオンサイン、架線や電話線の近く・人や車両の通行の妨げになる場所・強度の弱い場所や地盤の弱い場所・ぐらついたり振動する場所・煙突の付近や、高温になる場所
- 風の強い日や雨、雪、雷などの天候が悪い日や暗い所では、設置工事をしない
転落や、部品の落下の危険があります。
- 雷が鳴り出したら、アンテナやケーブルには触れない
感電の原因となります。
- ケーブルに無理な力を加えたり傷つけたりしない
火災や感電の原因となります。

カスタマーセンター

土・日・祝日もご利用ください!

DXアンテナ株式会社



0570-033-083

受付時間 9:30~17:00 (夏季・年末年始休暇は除く)

※全国一律料金でご利用いただけます。
※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
※ナビダイヤルは各社音声通話定額サービスの対象外となっております。

(1908)

一部のIP電話で上記番号がご利用にならない場合: 050-3818-9016 | ホームページアドレス: <https://www.dxantenna.co.jp/>

取扱説明書

- アンテナの部品や工具類を高い所から落とさない
けがの原因となります。



- 製品を分解・改造しない
感電やけがの原因となります。



注意 この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 台風の後や積雪の後などは、点検をお買い上げの販売店または工事に相談する
アンテナや取付装置に緩みや異常が生じることがあり、そのままにすると、破損や落下により、けがの原因となることがあります。



- 取付金具、アンテナなどに洗濯物や他の物を掛けたりしない
アンテナが倒れたり破損したり、けがの原因となることがあります。



- マンションやアパートなどでは、管理組合、管理事務所、自治会などに必ず確認のうえ、取り付ける
アンテナの取り付けが規制されている場合があります。



保証について

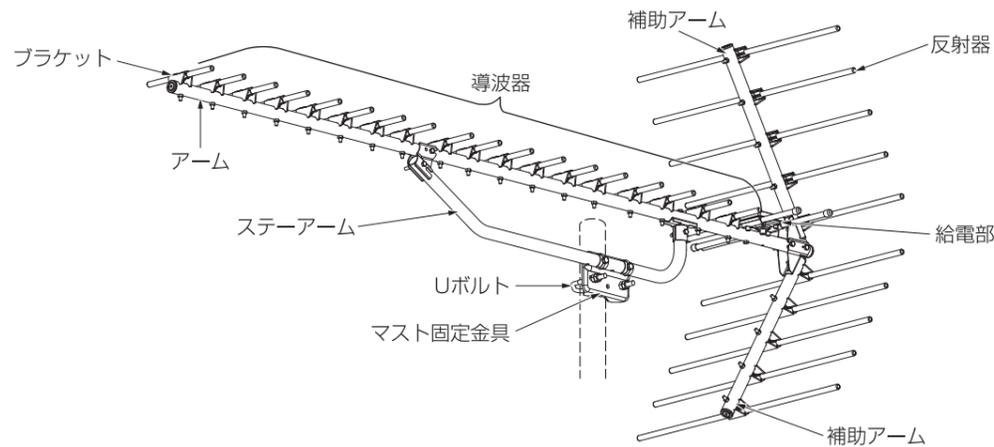
- この製品の保証期間は、お引き渡しの日から3年間です。保証期間内に取扱説明書、施工説明書記載事項に従った正常な使用状態で故障した場合、ご購入店または裏面のDXアンテナ カスタマーセンターにお申し付けください。ただし、下記の場合は保証期間内でも有償修理となります。
 - ①住宅、事務所、学校、病院、ホテルまたは旅館以外で使用した場合の不具合。
 - ②ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
 - ③メーカーが定める施工説明書などを逸脱した施工に起因する不具合。
 - ④メーカーが認めた者以外の者による住宅部品の設置後の移動・分解などに起因する不具合。
 - ⑤建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の現象。
 - ⑥海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
 - ⑦ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
 - ⑧火災・爆発事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波など天変地異または戦争・暴動など破壊行為による不具合。
 - ⑨消耗部品の消耗に起因する不具合。
 - ⑩電気の供給トラブルなどに起因する不具合。

性能規格

品名	UHF20素子アンテナ (ch.13~52)		UHF20素子アンテナ (ch.13~34)	
型番	UWN201		ULN201	
B L 型式	UWN-20		ULN-20	
素子数	20			
使用周波数 (MHz)	470~578	578~710	470~602	
使用チャンネル	13~30	31~52	13~34	
インピーダンス (Ω)	75 (F形)			
動作利得 (dB以上)	8.0	9.0	9.0	
前後比 (dB以上)	15	15	15	
電圧定在波比 (以下)	2.5	2.5	2.5	
半値幅 (度以下)	55	50	50	
受風面積 (m ²)	0.19			
耐風速 (m/s)	45			
適合マスト径 (mm)	φ32~62			
質量 (kg)	2.6		2.6	
外形寸法 (mm)	680×500×1596			

- 上記の規格は「BL規格」の値です。補修部品の設定はありません。
- 規格および外観は改良により、予告なく変更させていただくことがありますのでご了承ください。

各部の名称



施工説明書

ご使用前にこの施工説明書をよく読み、正しく施工してください。また施工前に製品の外観に異常がないか、付属品が正しく入っているか確認してください。

- 当社の定める施工説明書を逸脱しない方法で据付工事を行い不具合（瑕疵）が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行った場合、BLマーク証紙の貼付（又は刻印等）がされている部品については、一般財団法人ベターリビングのBL保険制度に基づき保険金が支給されます。
- BLマーク証紙の貼付（又は刻印等）がされている部品については、万一、当社又は設置工事施工者が瑕疵保証責任等の責務を果たすことができなくなった場合、これに代わる措置が同財団から受けられます。
- BL保険制度については、同財団のホームページ (<http://www.cbl.or.jp/>) をご覧ください。なお、BL保険制度に関する質問は、同財団（TEL 03-5211-0680）でもお受け致します。

設置上のご注意

次のような場所に設置しないでください。

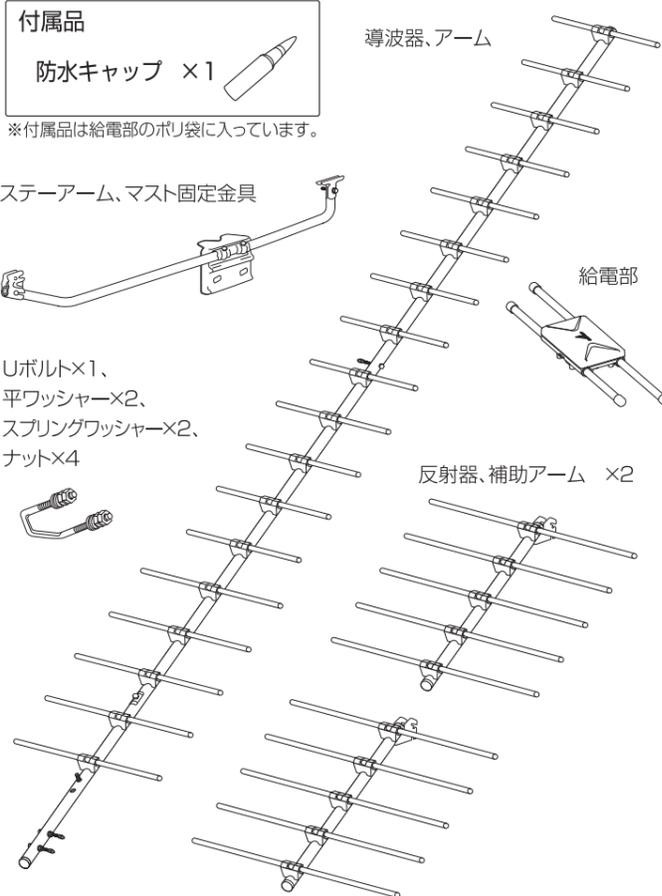
- 送配電線、ネオンサイン、架線や電話線の近く
- 強度の弱い場所や地盤の弱い場所、ぐらついたり振動する場所
- 人や車両の通行の妨げになる場所
- 煙突の付近や、高温になる場所

組み立てや取り付けのネジやボルトは、指定の締付トルクで締め付け、固定してください。

用意する工具

- スパナ
- ニッパー
- ナイフ
- ペンチ
- トルクレンチ

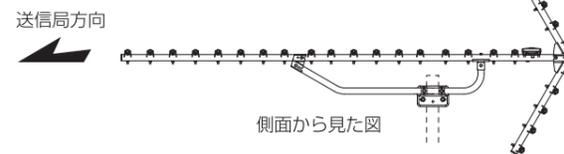
構成部品



受信偏波とアンテナの取付向き

受信する電波の到来方向（送信局方向）と、偏波面（水平偏波または垂直偏波）により、取り付けるアンテナの向きを変えてください。

<水平偏波受信時のアンテナの向き>

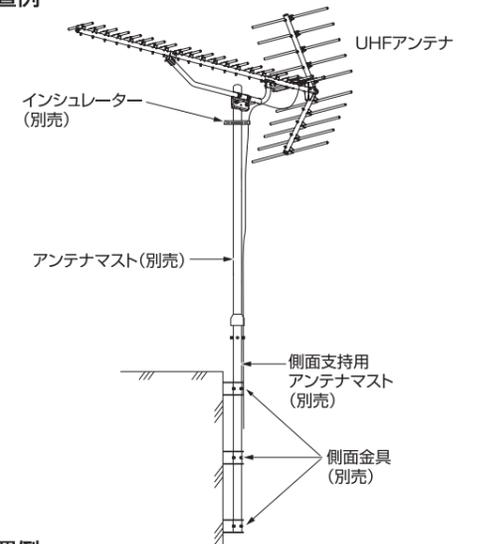


<垂直偏波受信時のアンテナの向き>

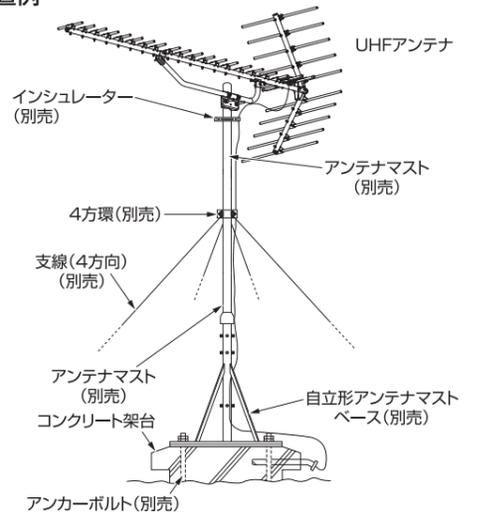


設置完成例

屋上設置例



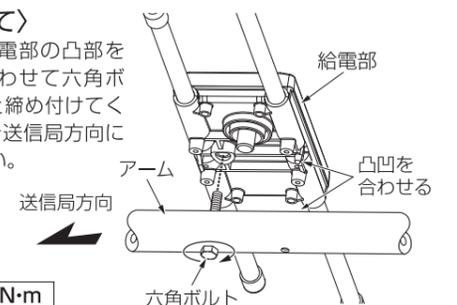
自立設置例



組立方法

<給電部の組立て>

図のように、給電部の凸部をアームの穴に合わせて六角ボルトでしっかりと締め付けてください。このとき送信局方向に注意してください。



締付トルク 2~3N・m